

令和6年度日本大学・日本大学短期大学部総合型選抜選考日等概要（予告）
（令和5年3月10日現在）

● 令和6年度総合型選抜における主な変更点

① 国際関係学部

第2期を新規導入します。

② 松戸歯学部

第3期を新規導入します。

③ 短期大学部

ビジネス教養学科，食物栄養学科において第2期を新規導入し，現行第2期を第3期に，現行第3期を第4期にそれぞれ名称変更します。

本ページ以降に，本学における令和6年度総合型選抜の選考日等概要を掲載しております。

掲載内容については，令和5年3月10日現在の情報であり，変更になる場合がありますので，必ず募集要項でご確認ください。

1 法学部

募集学科	第一部（昼間部）法律学科（法曹コースを除く），政治経済学科，新聞学科，経営法学科，公共政策学科
出願要件	<p>次の①及び②の要件を全て満たす者。</p> <p>① 以下の各学科の出願要件を満たす者</p> <p>【法律学科】 法的な思考方法によって，社会が抱える問題や日常生活のもめごとを解決あるいは防止できる能力（紛争解決能力）を備えようとする者</p> <p>【政治経済学科】 政治の担い手をはじめ，国や地方公共団体，民間企業，NGO，マスコミ，さらには国際社会などの分野で実践的能力を発揮するリーダーを目指そうとする者</p> <p>【新聞学科】 (1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) メディアや情報関連の部活動（同好会等を含む）に在籍し，各種大会・コンクールに出場した経験のある者，又はそれと同等の実力がある者 (2) メディアや情報関連の各種大会・コンクール（民間主催のものを含む）において，個人として優秀な実績を有する者，又はそれと同等の実力がある者（※場合によっては，試験に際して成果物の提出を求める場合がある） (3) ジャーナリズム・メディア・情報関連に関わる検定・資格試験において優秀な成績を有する者，又はそれと同等の実力がある者</p> <p>【経営法学科】 (1)又は(2)のいずれかに該当する者 (1) グローバルなビジネスの分野においてリーダーシップを発揮することや，公認会計士・税理士・弁理士といった高度な専門職に就くこと，あるいは自ら起業することを志している者で，出願資格①*の場合は，全体の学習成績の状況が3.5以上であること ※ 出願資格①：高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月卒業見込みの者 (2) 以下のいずれかの資格を有している者 ア 実用英語技能検定（英検）2級以上，又は TOEFL iBT 45点以上か TOEIC 450点以上 イ 日本商工会議所簿記検定試験（日商簿記）2級以上又は全国経理教育協会簿記能力検定試験（全経簿記）2級以上 ウ 知的財産管理技能検定3級以上</p> <p>【公共政策学科】 公務員，公共・公益分野を中心とする諸団体（NPO 法人，福祉団体，学校・教育機関など）でリーダーとなろうとする者で，社会貢献活動を行っている者</p> <p>② 各学科の教育内容を理解し，合格した場合には必ず入学する者</p>

選考日	【第一次選考】 ※書類等による選考のため、来校不要 【第二次選考】 令和5年10月22日（日）
選考方法	<p>① 第一次選考 書類選考：出願書類を総合的に評価し、第一次選考合格者を決定</p> <p>② 第二次選考 (1) 筆記試験 社会科学の論理的な思考を問い、各学科のアドミッションポリシーを反映した以下のような思考力・表現力を問う</p> <p>【法律学科】 高等学校までの基礎的学力を踏まえつつ、さらに法学に関連する基礎的知識と、論理的思考力・表現力を問う</p> <p>【政治経済学科】 政治の担い手をはじめ、国際社会などの分野で実践的能力を発揮するリーダーを目指す者に必要な社会科学の思考力を問うもので、政治・経済を中心とする社会科学の基礎的知識及び論理的思考力・表現力を問う</p> <p>【新聞学科】 ジャーナリスト及びメディア関連業界を目指す者に必要な時事問題に関する思考力を問うもので、社会科学の基礎的知識及び論理的思考力・表現力を問う</p> <p>【経営法学科】 ビジネスに関する基礎的な知識を有しているか否か、また論理的思考力や表現力を有しているか否かを問う</p> <p>【公共政策学科】 新しい公共の担い手を目指す人材に必要な公共政策、行政、法律、政治、経済の基礎知識として、高等学校の「政治経済・現代社会」の論理的思考力・表現力を問う</p> <p>(2) 口頭試問及び面接 ※ 公共政策学科において、以下の(1)～(5)のいずれかに該当する者には、第一次選考、並びに第二次選考において加点する。</p> <p>(1) 英語検定準1級以上に相当する者（※合格証明書等を提出） (2) NPO等の正会員として活動を行っている者（※NPOの会員資格を証明する書類を提出） (3) 自治体の審議会、審査会、調査会等への参加経験がある者（※委嘱状等を提出） (4) 国家資格を取得している者（※証書を提出。資格の種類によって加点） (5) 地域活動で多大な貢献を行った者（表彰状等を提出）</p>

2 文理学部

募集学科	哲学科，史学科，国文学科，中国語中国文化学科，英文学科，ドイツ文学科，社会福祉学科，体育学科，地理学科，地球科学科，情報科学科，化学科
出願要件	<p>【共通要件】 次の共通要件①・②及び各学科の要件を全て満たす者</p> <p>① 志望学科のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、志望学科を第一志望とし、合格した場合には必ず入学する者</p> <p>② エントリーシートを受付期間内に提出した者</p> <p>【哲学科，国文学科，中国語中国文化学科，化学科】 上記，共通要件のとおり</p> <p>【史学科】</p> <p>① 高等学校若しくは中等教育学校（後期課程）在学中に歴史を扱う部活動に在籍，又は地域の歴史系研究会などに在籍し，エントリーまでに行った活動実績を提出できる者</p> <p>* 「活動実績」とは出願者個人又は出願者個人を含む団体による次の項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学園祭での展示（展示の内容がわかる状況写真やチラシなど） ・ポスター展示（ポスター写真，ポスターのコピー，又はその内容がわかるもの） ・発表会，報告会などで配布したレジュメ ・刊行物に載せた文章（コピー可）など <p>特に実地調査，聞き取り調査を主とした活動を歓迎する。ただし，いずれもインターネットによる検索結果だけ，博物館・資料館の見学だけで構成された活動実績や，各種「歴史検定」テストの実績は該当しない。</p> <p>② ①の活動実績に関するプレゼンテーションを行うことができる者（ただし，調べた内容についての出典を資料に明示すること）</p>

出願要件

【英文学科】

- ① 夏季オープンキャンパス（7月16日（日））において本学科の総合型選抜説明会及び特別授業に参加した者（やむを得ない事情がある場合は、7月21日（金）～8月30日（水）に学部 HP に掲載される総合型選抜説明会動画及び特別授業動画を視聴した者）
- ② 以下の項目のうち、いずれか一つを満たす者
 - (1) 実用英語技能検定(S-CBT を含む)2級以上
 - (2) TOEIC®L&R 公開テスト550点以上
 - (3) GTEC (4技能) 930点以上※
 - (4) TEAP226点以上 (CBT を除く)※ GTEC のスコアを使用する場合は、オフィシャルスコアに限る。
- ③ 全体の学習成績の状況が3.5以上の者

【ドイツ文学科】

- ① 以下のいずれかの要件を満たす者
 - A 出願：ドイツ語ないしドイツ語圏の文学・文化・歴史・社会などについて、強い関心をもっている者
 - B 出願：ドイツ語既習者であり、ドイツ語学文学振興会主催「ドイツ語技能検定試験」3級程度のドイツ語力を有する者
 - ② 総合型選抜説明会（7月16日（日）夏季オープンキャンパス）に参加した者
- ※ 動画配信になる可能性もある。

【社会福祉学科】

- ① 社会福祉士等の資格取得を目指し、かつ、本学科に入学を強く希望する者
- ② 総合型選抜説明会動画及び特別授業動画（模擬講義）＜7月16日（日）～8月30日（水）の期間中、学部 HP にて掲載＞を視聴した者

【体育学科（第1期）】

- ① 出願手続き最終日（2023年9月14日）を起算日とした過去3年以内に体育・スポーツ活動等で顕著な成果が認められた者。ただし、高等学校及び中等教育学校（後期課程）を2024年3月卒業見込みの者は、高等学校入学以降又は中等教育学校（後期課程）以降の体育・スポーツ活動等で顕著な成果が認められた者
- ② 以下のいずれかの要件を満たす者
 - A：学校教育に対する高い関心と教職に就く強い意志を示し、卓越した知識と実践力を用いて、保健体育・スポーツ教育に従事しようとする者
 - B：スポーツ社会の発展に対する高い関心と、社会体育・スポーツ指導者や公務員等を目指す強い意志を示し、卓越した知識と実践力を用いて、地域スポーツ文化等の振興及び生涯スポーツの普及に貢献しようとする者

【体育学科（第2期）】

- ① 出願手続き最終日（2023年9月14日）を起算日とした過去3年以内に体育・スポーツ活動で顕著な成果が認められた者。ただし、高等学校及び中等教育学校（後期課程）を2024年3月卒業見込みの者は、高等学校入学以降又は中等教育学校（後期課程）以降の体育・スポーツ活動で顕著な成果が認められた者
- ② 以下のいずれかの要件を満たす者
 - A：優れた競技力と専門的知識及び技能を活かし、教員として保健体育・スポーツ教育に従事しようとする者
 - B：優れた競技力と専門的知識及び技能を活かし、社会体育・スポーツ指導者として健康スポーツの普及やアスリートの育成・強化に貢献しようとする者

【地理学科】

- ① 総合型選抜説明会（7月16日（日）夏季オープンキャンパス実施時）に参加した者又は総合型選抜説明会動画（7月16日（日）～8月30日（水）までの期間中、学部 HP にて視聴可能）を視聴した者
- ② 地理に関連した地域活動、又は外部団体による地理に関わる検定内容の実績を提出できる者

【地球科学科】

- ① 地球科学分野に強い興味をもつ者
- ② 夏季オープンキャンパス（7月16日（日））において本学科の総合型選抜説明会及び特別授業に参加した者（やむを得ない事情がある場合は、7月21日（金）～8月30日（水）に学部 HP に掲載される総合型選抜説明会動画及び特別授業動画を視聴した者）

【情報科学科】

- ① 情報科学に関する強い興味を持つ者
- ② 夏季オープンキャンパス（7月16日（日））において本学科の総合型選抜説明会に参加した者（やむを得ない事情がある場合は、7月21日（金）～8月30日（水）に学部 HP に掲載される総合型選抜説明会動画を視聴した者）

<p>選考日</p>	<p>【第一次選考】※書類等による選考のため、来校不要 【第二次選考】国文学科，中国語中国文学科，ドイツ文学科，体育学科（第1期），地球科学科，化学科 令和5年10月7日（土）</p> <p>哲学科，史学科，英文学科，社会福祉学科，体育学科（第2期），地理学科，情報科学科 令和5年10月14日（土）</p>
<p>選考方法</p>	<p>① 第一次選考 書類選考：エントリーシート及び出願書類総合的に評価し，第一次選考合格者を決定 ※ 中国語中国文学科，体育学科は，エントリーシートを出願要件の確認のために利用し，選考の評価項目には加えない。</p> <p>② 第二次選考</p> <p>【哲学科】 (1) レポートに基づくプレゼンテーション (2) 面接</p> <p>【史学科】 (1) レポート (2) 活動実績 (3) プレゼンテーション（成果物及びレポートに関するプレゼンテーション） (4) 面接（レポート及びプレゼンテーションに関する口頭試問）</p> <p>【国文学科】 (1) 日本文学ないし日本語学に関する小論文 (2) 口頭試問（出願時に提出されたレポート及び小論文に関する口頭試問）</p> <p>【中国語中国文学科】 (1) 出願時に提出されたレポート (2) 論述試験 (3) 面接（出願時に提出されたレポート及び論述試験に関する口頭試問）</p> <p>【英文学科】 (1) 小論文（英語によるエッセイ、300～500語程度） (2) 口頭試問（小論文についての口頭試問（日本語及び英語））</p> <p>【ドイツ文学科（A出願）】 (1) プレゼンテーション (2) 面接（レポート，プレゼンテーション課題に関する口頭試問）</p> <p>【ドイツ文学科（B出願）】 (1) ドイツ語能力確認テスト（筆記） (2) 面接（日本語並びにドイツ語による口頭試問）</p> <p>【社会福祉学科】 (1) レポート (2) プレゼンテーション (3) グループ討議 (4) 面接</p> <p>【体育学科（第1期）】 (1) レポート (2) 適性試験（当日課題による口頭試問） (3) 面接</p> <p>【体育学科（第2期）】 (1) レポート (2) プレゼンテーション及び口頭試問 (3) 面接</p> <p>【地理学科】 (1) フィールドワークと調査報告書の作成 (2) 面接</p>

選考方法	<p>【地球科学科】 (1) 第2次選考試験当日の講義に基づく小論文 (2) 口頭試問（小論文に関する口頭試問）及び面接</p> <p>【情報科学科】 (1) プログラミングに関する実技試験 (2) 面接（事前提出したアプリケーションに関するプレゼンテーション及び口頭試問）</p> <p>【化学科】 (1) 小論文 (2) 面接 ※ 他に「実験操作に関する簡単な実技」を課す場合があります。</p>
------	--

3 経済学部

募集学科	経済学科（国際コースを除く）、産業経営学科、金融公共経済学科
出願要件	<p>【共通要件】 経済学部の教育理念及び求める学生像を理解し、日本大学経済学部を第一志望とし、合格した場合、本学部に入学することを確約できる者</p> <p>【プレゼン型】 出願資格①※の場合、出願時における全体の学習成績の状況が3.5以上の者 ※ 出願資格①：日本の高等学校若しくは中等教育学校を令和6年3月卒業見込みの者又は令和5年3月卒業した者</p> <p>【資格取得型】 次の①～⑥のいずれかに該当する者 ① 英検2級以上 ② TOEFL iBT® Score 45以上 ③ TOEIC® L&R Score 470以上 ④ 全商簿記・英語・商業経済のうち、2つ以上1級合格 ⑤ 日商簿記2級合格 ⑥ 基本情報技術者試験合格 ※ 各資格・検定試験実施団体の定めるスコア等の有効期限が出願締切日以後のものに限り有効とする。</p>
選考日	<p>【第一次選考】 ※書類等による選考のため、来校不要 【第二次選考】 令和5年10月22日（日）</p>
選考方法	<p>【プレゼン型】 ① 第一次選考 (1) 書類審査：エントリーシートを対象に本学部への明確な志望動機を評価します。 (2) 小論文：課題に対応した知識、関心、論理的な思考力、表現力を評価します。 ② 第二次選考 プレゼンテーション（研究発表）：小論文の発展性、的確な表現力（プレゼンテーション）を評価します。</p> <p>【資格取得型】 ① 第一次選考 (1) 書類審査：エントリーシートを対象に取得した資格等を入学後の学修への活用を含む本学部への明確な志望動機を評価します。 (2) 小論文A：課題に対応した知識、関心、論理的な思考力、表現力を評価します。 ② 第二次選考 (1) 小論文B：小論文Aに関連した課題に対応した知識、関心、論理的な思考力、表現力を評価します。 (2) 面接：本学部での修学意欲、態度を評価します。</p>

4 商学部

募集学科	商業学科、経営学科、会計学科
出願要件	<p>次の①～②の全ての出願要件を満たす者 ① 本学部のアドミッション・ポリシー及び求める学生像を理解し、合格した場合には必ず入学する者 ② 出願資格①※の場合、出願時における全体の学習成績の状況が3.3以上の者 ※ 出願資格①：高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月卒業見込みの者</p>
選考日	<p>【第一次選考】 ※書類等による選考のため、来校不要 【第二次選考】 令和5年10月14日（土）</p>

選考方法	① 第一次選考 (1) 書類審査 (2) 小論文(事前課題) ※ 書類審査では、本学部がアドミッション・ポリシーや募集要項で示す「学生像」、「出願要件」に照らし、提出書類の内容を評価します。とりわけ、特定分野における卓越性や強い関心・意欲を審査します。 ② 第二次選考 (1) プレゼンテーション (2) 面接
------	---

5 芸術学部

募集学科	写真学科, 映画学科, 美術学科, 音楽学科, 文芸学科, 演劇学科, 放送学科, デザイン学科
出願要件	次の①～②の全ての出願要件を満たす者 ① 試験の内容をよく理解した上で、エントリーを経て審査を通過した者 ② 各学科が求める学生像をよく理解し、合格した場合本学部に入学することを確約できる者
選考日	令和5年10月22日(日)
選考方法	<p>【写真学科】</p> ① 当日持参したポートフォリオに関する口頭試問 ② 小論文(事前回答のうえ当日持参) ③ 面接 <p>【映画学科】</p> ① 小論文 ② コース別試験 ③ 面接 <p>【美術学科(絵画コース(絵画専攻))】</p> ① 実技(油彩・アクリル・木炭・鉛筆のいずれかを選択し、静物を描く [5時間30分]) ② 実技に関するレポート(30分・400字以内) ③ 面接 <p>【美術学科(絵画コース(版画専攻))】</p> ① 実技(デッサン 鉛筆・木炭のいずれかを選択し、静物を描く [5時間30分]) ② 実技に関するレポート(30分・400字以内) ③ 面接 <p>【美術学科(彫刻コース(彫刻専攻))】</p> ① 実技(デッサン 鉛筆・木炭のいずれかを選択し、モノと空間を描く [5時間30分]) ② 実技に関するレポート(30分・400字以内) ③ 面接 <p>【美術学科(彫刻コース(地域芸術専攻))】</p> ① 小論文(60分・800字以内) ② 面接 <p>【音楽学科(作曲・理論コース(作曲専攻))】</p> ① 当日持参した自作品の審査及び口頭試問 ② 実技(作曲) ③ 面接 <p>【音楽学科(作曲・理論コース(理論専攻))】</p> ① 当日持参した音楽に関するレポートの審査及び口頭試問 ② 実技(任意の器楽曲又は声楽曲の演奏) ③ 面接 <p>【音楽学科(音楽教育コース)】</p> ① 小論文(60分・800字程度) ② 実技(ピアノ) ③ 面接 <p>【音楽学科(声楽コース)】</p> ① 実技(声楽〔声楽曲及びコールユーブンゲン〕) ② 面接

選考方法

【音楽学科（ピアノコース）】

- ① 実技（ピアノ）
- ② 面接

【音楽学科（弦管打楽コース）】

- ① 実技（それぞれの専攻する弦楽器，管楽器又は打楽器）
- ② 面接

【音楽学科（情報音楽コース）】

- ① 口頭試問
- ② 面接

※ 課題曲等の詳細については、『2024年度音楽学科実技課題曲案内』に従うこと

【文芸学科】

- ① 小論文又は作文（180分・3,200字以内）
- ② 面接

【演劇学科（舞台構想コース）】

- ① 作文（60分・800字程度）
- ② 実技（グループディスカッション）
- ③ 面接

【演劇学科（演技コース）】

- ① 作文（60分・800字程度）
- ② 実技（演技にかかわるもの）
- ③ 面接

【演劇学科（舞台美術コース）】

- ① 作文（60分・800字程度）
- ② 実技（グループディスカッション）
- ③ 面接

【演劇学科（舞踊コース）】

- ① 作文（60分・800字程度）
- ② 実技
- ③ 面接

※ 舞踊コース志願者は、指定された期日までに、受験する試験内容（日舞又は洋舞）を演劇学科へ郵送すること

【放送学科（アナウンサー志願者）】

- ① 適性をみる課題
- ② 小論文（80分・800字程度）
- ③ 面接

【放送学科（放送分野志願者）】

- ① 適性をみる課題
- ② 作文（60分・600字程度）
- ③ 面接

【デザイン学科】

- ① 小論文
- ② 実技
- ③ 面接（プレゼンテーションを含む）

6 国際関係学部

募集学科	国際総合政策学科, 国際教養学科
出願要件	<p>【共通要件】 本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本学部を第一志望とする者</p> <p>【第1期】 次の方式（A－①・②，B，C－①～④）の7項目のうち、いずれかに該当する者</p> <p>A 海外経験・語学力活用方式</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校後期課程（高等部）在学中に6か月以上の海外留学経験等を通じて、国際感覚や国際的視野を身につけた者</p> <p>② 外国語の能力に優れ次のいずれかを満たしている者</p> <p>英語 (1) 実用英語技能検定 2級 以上合格（C B T及びS－C B Tを含む） (2) TOEFL® Score iBT:54 PBT:480 以上 (3) TOEIC® L&R Score 520 以上 (4) IELTS 4.5 以上 (5) GTEC（4技能）960点以上（オフィシャルスコアに限る） (6) CAMBRIDGE PET 以上</p> <p>ドイツ語 (1) ドイツ語技能検定 4級 以上 (2) CEFR 基準 A1 以上</p> <p>フランス語 (1) 実用フランス語技能検定 準2級 以上 (2) DELF A2 以上合格</p> <p>スペイン語 (1) スペイン語技能検定 4級 以上 (2) DELE A2 以上合格</p> <p>中国語 (1) 中国語検定 2級 以上合格 (2) 新 HSK 5級 以上</p> <p>韓国語 (1) 韓国語能力試験 2級 以上 (2) ハングル能力検定試験 4級 以上合格</p> <p>※ その他の言語については、上記レベルと同等の基準で判断する。 ※ 上記出願要件と同等レベル以上が示される場合も出願を認める場合がある。なお、上記基準は出願要件であり、合格を確約するものではない。</p> <p>B ディスカッション方式 将来、社会において活躍するために、グループディスカッションを通して集団の中におけるリーダーシップ・積極性・協調性及びコミュニケーション力を実践できる者</p> <p>C 文化・芸術・スポーツ等方式</p> <p>① ア：高等学校又は中等教育学校後期課程（高等部）在学中に文化・芸術の分野において、公的機関及び公的機関に準ずる機関の主催・後援による全国大会，地区大会に出場した者，又は都府県大会で入賞した者（注1） イ：新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い出場権を得ていた全国大会や地区大会等が中止となった者</p> <p>② 高等学校又は中等教育学校後期課程（高等部）在学中に社会貢献活動，ボランティア活動等において継続的に熱心に取り組み，公的な証明を得られる者 ※ 短期間のボランティア活動は対象としない。</p> <p>③ ア：高等学校又は中等教育学校後期課程（高等部）在学中にスポーツの分野において，公的機関及び公的機関に準ずる機関の主催・後援による全国大会，地区大会に出場した者，又は都府県大会で個人競技はベスト4以上の者，団体競技においてはベスト8以上の成績を収めたチームで指導的役割（部長・キャプテン等）を果たした者，あるいはレギュラー又はそれに準ずる選手（大会登録選手）として活躍した者（注2） イ：新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い出場権を得ていた全国大会や地区大会等が中止となった者 ウ：新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止になった各種大会等において，開催されていた場合に，上記要件（注2の要件）に伴う同程度の実績が見込まれることを，学校長，所属クラブの監督及び顧問による詳細な推薦書にて提出できる者 ※ 地区大会：北海道大会，東北大会，関東大会，北信越大会，東海大会，近畿大会，中国大会，四国大会，九州大会等 ※ 全ての記録は，令和5年9月7日（木）までのものを対象とし，公的証明書等（写し可）を必要とする。 ※ 私学大会については，全国大会出場のみを対象とする。（地区私学大会以下は対象としない） ※ 各種大会等が中止となり，各都府県にて実施した代替の大会等も対象とする。</p>

出願要件	<p>④ 本学部のスポーツ強化対象競技である硬式野球部，女子硬式野球部，チアリーディング部について，高校在学中3年間，各部に所属し将来有望な選手として，学校長，所属クラブの監督及び顧問の推薦があり，本学部入学後，これらの運動部に入部する者</p> <p>【第2期】 次の方式に該当する者</p> <p>ディスカッション方式 将来，社会において活躍するために，グループディスカッションを通して集団の中におけるリーダーシップ・積極性・協調性及びコミュニケーション力を実践できる者</p>
選考日	<p>【第1期】令和5年10月21日（土） 【第2期】令和5年12月9日（土）</p>
選考方法	<p>【第1期（出願要件A）】 ① 書類審査 ② 小論文 ③ 面接</p> <p>【第1期（出願要件B）】 ① 書類審査 ② グループディスカッション</p> <p>【第1期（出願要件C）】 ① 書類審査 ② 小論文 ③ 面接</p> <p>【第2期】 ① 書類審査 ② グループディスカッション</p>

7 危機管理学部

募集学科	危機管理学科
出願要件	本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し，本学部への入学を第一志望とし，合格した場合，本学部に入部することを確約できる者
選考日	<p>【第一次選考】※書類等による選考のため，来校不要 【第二次選考】令和5年10月28日（土）</p>
選考方法	<p>① 第一次選考 書類審査</p> <p>② 第二次選考 (1) 総合問題試験（読解と論述を含む） (2) 口頭試問及び面接（課題レポートについてのプレゼンテーションを含む）</p>

8 スポーツ科学部

募集学科	競技スポーツ学科
出願要件	<p>① 本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し，本学部への入学を第一志望とし，合格した場合，本学部に入部することを確約できる者</p> <p>② スポーツ活動あるいは運動選手の支援（マネージャー等）で顕著な活躍が認められた者で，かつ本学部に入部を強く希望する者</p>
選考日	<p>【第一次選考】※書類等による選考のため，来校不要 【第二次選考】令和5年10月28日（土）</p>
選考方法	<p>① 第一次選考 書類審査</p> <p>② 第二次選考 (1) 課題レポート (2) プレゼンテーション (3) 口頭試問及び面接（課題レポート及びプレゼンテーションに関する口頭試問）</p>

9 理工学部

募集学科	土木工学科, 交通システム工学科, 建築学科, 海洋建築工学科, まちづくり工学科, 機械工学科, 精密機械工学科, 航空宇宙工学科, 電気工学科, 電子工学科, 応用情報工学科, 物質応用化学科, 物理学科, 数学科
出願要件	<p>【共通要件】 ① 本学部が第一志望で, 学科ごとに指定された出願要件を満たす者 ② 志望学科にエントリーし, 志望学科での勉学に強い意欲を持ち, 本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する学力の3要素を有する者</p> <p>【土木工学科, 交通システム工学科, 海洋建築工学科, 物質応用化学科, 数学科】 上記, 共通要件のとおり</p> <p>【建築学科】 高等学校等在学中に建築に関する設計競技 (日本大学主催の「日本大学全国高等学校・建築設計競技」等) やコンクールに応募した者</p> <p>【まちづくり工学科】 次の①又は②のいずれかを満たすこと ① 地域社会で積極的に活動している (地元等におけるまちづくり活動, ボランティア活動, 被災地支援等) ② まちづくり工学に関する勉強・情報収集・研究活動等に取り組んでいる (新聞記事のスクラップ, 街並みのスケッチの蓄積, クラブ活動やサークル活動, 興味あるまちへの訪問と観察記録, まちづくりにかかわる研究等)</p> <p>【機械工学科】 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学Bを全て履修し, それらの評定の平均が3.6以上, 又は, 物理基礎, 物理を全て履修し, それらの評定の平均が3.5以上</p> <p>【精密機械工学科】 以下の科目を全て履修している者 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B</p> <p>【航空宇宙工学科】 以下の①及び②を全て満たす者 ① 実用英語技能検定準2級以上 (取得年月は問わない) ② 以下の科目を全て履修している者 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 物理基礎, 物理</p> <p>【電気工学科】 数学Ⅰ, 数学A, 物理基礎の全てを履修している者</p> <p>【電子工学科】 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学Bを全て履修している者</p> <p>【応用情報工学科】 次の①又は②のいずれかを満たす者 ① 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学Bを全て履修し, それらの評定の平均が4.0以上 ② 物理基礎の評定の平均が4.0以上, かつ, 物理の評定の平均が4.0以上</p> <p>【物理学科】 次の①又は②のいずれかを満たす者 ① 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学Bのうち3科目以上履修し, 物理基礎, 物理のうち1科目以上を履修している ② 理数数学Ⅰ, 理数数学Ⅱ, 理数物理の全てを履修している</p>
選考日	令和5年10月22日 (日)
選考方法	<p>【土木工学科】 ① 小論文 (土木技術者を目指すにあたっての抱負を問う課題) ② 面接</p> <p>【交通システム工学科】 ① 面接 ② プレゼンテーション (課題発表)</p>

【建築学科】

- ① スケッチ
- ② 応募作品のプレゼンテーション(※)とそれに対する質疑応答
※プレゼンテーションソフトで作成したファイル又はプレゼンボードを持参すること
- ③ 面接

【海洋建築工学科】

「説明資料を用いた課題のプレゼンテーションと口頭試問を含む面接」又は「小論文試験と面接」

<小論文試験を選択できる者の条件>

全体の学習成績の状況が3.6以上であり、かつ、次の①～⑤のいずれかを満たすこと

- ① 数学の学習成績の状況が4.0以上
 - ② 物理、化学、生物、地学のいずれかの科目の評定の平均が4.0以上（但し、基礎科目を除く）
 - ③ 芸術（美術Ⅰ、美術Ⅱ、美術Ⅲ）のいずれかの科目の評定が5
 - ④ 実用英語技能検定準2級以上、TOEIC®L&Rのスコアが450以上、TOEIC Bridge®L&Rのスコアが76以上、CEFRランク A2以上 [ケンブリッジ英語検定・GTEC（含む CBT）・TEAP(含む CBT)・TOEFL®iBT テスト等]、又は、IELTSのスコアが4以上のいずれかに該当(実用英語技能検定は合格証明書、TOEIC®L&R及びTOEIC Bridge®L&Rは公認認定証、CEFRはランクがわかる証明書、IELTSは成績証明書の写しを提出すること)
- ※ 外部の英語資格・検定試験の取得年月は問わない
- ⑤ 各種の建築設計競技、デザインコンクール、美術展に出席し、試験当日に当該作品を持参できる

【まちづくり工学科】

- ① 面接
- ② 事前課題報告書A（まちづくりに関するキーワードに対する説明書作成）に関する口頭試問
- ③ 事前課題報告書B（地域のまちづくりの諸問題の指摘とその解決策（提案）についてのレポートとプレゼンボードの作成）に基づくプレゼンテーションとそれに対する口頭試問

【機械工学科】

- ① 試験（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bに関する出題）
- ② 課題（物理に関する課題）
- ③ 面接

【精密機械工学科】

- ① 事前課題のプレゼンテーション
- ② 口頭試問（数学・理科に関する基礎的な事項についての質問）
- ③ 面接

【航空宇宙工学科】

- ① 試験（事前課題に関する出題）
- ② 面接及び口頭試問（数学、物理(力学)に関する基礎的な質問）

【電気工学科】

- ① 試験（数学Ⅰ、数学A）
- ② 小論文
- ③ 面接（口頭試問を含む）

【電子工学科】

- ① 口頭試問（事前課題に関する口頭試問、数学・理科（物理）・英語に関する基礎的な質疑応答）
- ② 面接

【応用情報工学科】

- ① 口頭試問（事前課題の説明及び英語の基礎的な質疑応答）
- ② 面接

【物質応用化学科】

- ① 試験（化学基礎及び化学）
- ② 小論文
- ③ 面接

【物理学科】

- ① 当日試験（事前課題の内容を含めた数学と理科に関する基礎的な問題）
出題範囲は数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B）、理科（物理基礎、物理）とする
- ② 事前課題の内容に関するプレゼンテーションとその内容に関する質疑応答
- ③ 面接（上記①の試験の解答に関する口頭試問を含む）

【数学科】

- ① 課題に関連した問題についての記述式試問
- ② 面接（上記①の記述式試問の解答に関する口頭試問を含む）

10 生産工学部

募集学科	機械工学科，電気電子工学科，土木工学科，建築工学科，応用分子化学科，マネジメント工学科，数理情報工学科，環境安全工学科，創生デザイン学科
出願要件	本学部を第一志望とし，志望学科のアドミッションポリシーについて，オープンキャンパス等に参加して説明を受けるか，募集要項やホームページの当該情報を閲覧し，これを理解したうえで出願書類を提出できる者
選考日	【第1期】令和5年10月21日（土） 【第2期】令和5年12月10日（日）
選考方法	【第1期】 ① 書類審査（出身学校調査書等） ② 基礎学力検査（英語・数学）合わせて120分 ③ 課題（課題に対する口頭試問含む） ④ 面接（課題に対する口頭試問も実施） 【第2期】 ① 書類審査（出身学校調査書等） ② 基礎学力検査（英語・数学）合わせて120分 ③ 模擬授業 ④ 面接

11 工学部

募集学科	土木工学科，建築学科，機械工学科，電気電子工学科，生命応用化学科，情報工学科
出願要件	本学部を第一志望とする者で，本学部が提唱する「ロハス工学」を理解し，以下の条件のいずれか1項目以上に当てはまる者 ① 地球環境に関するさまざまな問題の解決に強い意欲を持っている者 ② 本学部の特徴ある研究を理解し，その研究分野に関する高度な知識を得たいと考えている者 ③ 「ものづくり」に夢と情熱を持ち，人間性豊かなエンジニアとして社会に貢献したいという強い意志を持っている者 ④ 将来の活躍の場を海外と考え，日頃から，国際的な情報収集や語学力の向上に努めている者 ⑤ スポーツ・芸術・文化活動，ボランティア活動，資格取得などにおいて，充実した達成感を持っており，多様な人々と協働して学ぶ意欲がある者
選考日	【第1期（プレゼン型）】令和5年9月16日（土） 【第2期（模擬授業型）】令和5年10月14日（土）
選考方法	【第1期（プレゼン型）】 ① プレゼンテーション ② 口頭試問（プレゼンテーションの内容） ③ 面接 【第2期（模擬授業型）】 ① 事前レポート ② 模擬授業（課題解答含む） ③ 面接

12 松戸歯学部

募集学科	歯学科
出願要件	次の要件を全て満たす者 ① 本学部を第一志望とし，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ② エントリー出願後に，アドミッション・ポリシー及び教育内容等を理解した上で，出願ができる者
選考日	【第1期】令和5年10月21日（土） 【第2期】令和6年1月20日（土） 【第3期】令和6年3月9日（土）
選考方法	① 基礎学力検査（60分） ※ 英語，数学，国語（古文，漢文を除く）（高校を卒業するにあたっての基本的な知識レベル） ② 小論文（60分・500字以上600字以内） ③ 面接

13 生物資源科学部

募集学科	バイオサイエンス学科，動物学科，海洋生物学科，森林学科，環境学科，アグリサイエンス学科，食品開発学科，食品ビジネス学科，国際共生学科，獣医保健看護学科
出願要件	当該学科のアドミッション・ポリシー及び教育・研究内容を十分理解し，当該学科を第一志望とし，合格後は入学を確約できる者
選考日	【第一次選考】※書類等による選考のため，来校不要 【第二次選考】バイオサイエンス学科，森林学科，環境学科，アグリサイエンス学科，食品ビジネス学科 令和5年10月21日（土） 動物学科，海洋生物学科，食品開発学科，国際共生学科，獣医保健看護学科 令和5年10月21日（土）・令和5年10月22日（日） ※両日とも参加のこと
選考方法	① 第一次選考 書類審査 ② 第二次選考 【バイオサイエンス学科，森林学科，環境学科，アグリサイエンス学科，食品ビジネス学科】 (1) 各学科内容に関連する実験・実習・演習（1次選考に関する内容）とそれらに関連する発表 (2) 口述試問 【動物学科，海洋生物学科，食品開発学科，国際共生学科，獣医保健看護学科】 <1日目> 各学科内容に関連する実験・実習・演習（1次選考に関する内容） <2日目> (1) 実験・実習・演習に関連する発表 (2) 口述試問

14 短期大学部（三島校舎）

募集学科	ビジネス教養学科，食物栄養学科
出願要件	次の①及び②の要件を全て満たす者 ① 明確な志望動機がある者 ② 志望する学科のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し，本短期大学部を第一志望とする者
選考日	【第1期】令和5年10月21日（土） 【第2期】令和5年12月9日（土） 【第3期】令和6年2月9日（金） 【第4期】令和6年3月14日（木）
選考方法	① 書類審査 ② 面接

以 上